



ふれあい中原

第77号
令和7年
3月31日発行

発行者：川崎市中原区青少年指導員連絡協議会
発行責任者：工藤 由美雄

こちらの二次元
バーコードを読み取るとWEBで
カラー版をご覧いただけます！



第35回中原区青少年吹奏楽コンサート



玉川地区の青少年指導員は、前日の準備や当日に、ほぼ全員の指導員が参加し、場外や場内、受付などの部署で、各地区の青少年指導員と協力し合いました。出演する学校の生徒さんと協力して行う運営場面では、生徒さんの来場するお客様への元気でさわやかな声掛けが好印象でした。

最後の合同演奏では、ホールの扉を開けて、ホワイエでも「なかはらの歌」を合唱する声が響いていました。出演する生徒さんと会場が一体になった様子がとても素敵でした。来年も楽しみです。

中丸子中町内会 宮前 尚子

参加者の声

【生徒】

- ・コンサートに向けて練習したり、大きな舞台で演奏する機会も増えるので良いと思います。
- ・合同演奏で、色々な人と交流し、技術も向上するのでとても良いと思います。
- ・他の学校の人と一緒に演奏できること、他の学校の演奏をじっくり聞けたことが楽しかったです。ありがとうございました。

【来場者】

- ・子どもが部活動で参加のため、数年前から家族で観に行かせてもらっています。子どもたちは、自身の演奏の場という以外にも、プロのゲストの方や他校の演奏(特にポップな曲)が聴ける貴重な機会として捉えてもらっているようで、大変良い刺激になっているようです。
- ・演奏に参加させていただいた生徒の親です。いつも貴重な発表の場を設けていただけて、感謝しております。区内の吹奏楽部員の健全な育成には役に立っていると断言できますので、引き続きよろしくお願い致します。



地域振興部会 研修会



研修会「橋処理センター見学」 1974年にゴミ処理センターとして稼働し、2015年に改修工事に入り、2024年4月に再稼働しました。最先端の温暖化対策はされているものの、分ければ資源となる物もここに運ばれて来れば全てゴミになると聞いて分別の大切さを実感しました。また、焼却した後の灰の処分場が後20年しか持たないと聞いて、ゴミの出し方を考え直すきっかけになりました。

下小田中1丁目町会 北田 修一

第46回なかはら ゆめ区民祭



10月20日（日）、川崎市市制100周年記念事業「第41回全国都市緑化かわさきフェア」会場のひとつである等々力緑地で、「第46回なかはら「ゆめ」区民祭」が開催されました。

会場内は多数の人で賑わい、青少年指導員主催のバルーンアートブースには、子どもたちの列が出来ていました。お祭りひろばの警備では、踊りの輪が拡大し、縄を持つ手に力が込められました。

また、コンサートエリアでの地元中学校吹奏楽部の演奏は、野外でしか味わえない観衆との一体感を醸し出していました。

今井上町町内会 堀井 壮晃

第3回なかはら ランニングフェスタ



今回、初めてランニングフェスタに参加させていただきました。当日は晴天に恵まれ、大変有意義な時間を過ごせました。

まず等々力競技場のピッチの素晴らしさと、車椅子のお子さんが一生懸命ゴールを目指して頑張っていた事、それをパラリンピック日本代表の樋口選手が一生懸命に応援していた事に感動しました。

なかなか行事に参加出来ませんが、来年もこの様な素晴らしい催しに参加出来る様に日々の活動を頑張ろうと思いました。

上丸子山王町二丁目町会 高橋 大介

川崎市青少年 指導員研修会

令和6年12月15日（日）に川崎市とどろきアリーナで「スリーアイズ講習」に参加させていただきました。

いつもは中原区内の青少年指導員の方々とお会いし、ボランティア活動等を行っておりますが初めて川崎市内の青少年指導員の方々にお会いしました。他の区域でも同様の活動を行っている方々がいるんだなと感慨深く感じました。

講習内容は参加者内でランダムなチームを作成し、ボールを使用した簡単なゲームを行う内容でした。皆、初対面でのチームですが、同一目標のゲームを行う事で終了時には仲間感覚が芽生えておりました。

今後もこのような研修があれば参加させていただこうと思います。



木月三丁目町会 牧野 秀一

視察研修会

5年ぶりの視察研修会は、静岡にある更生保護法人「少年の家」と社会福祉法人「春風寮」を訪問しました。

「少年の家」は、犯罪や非行をした人たちの社会復帰への手助けだけでなく、高齢者や障害のある方、成人の受入れもしている施設でした。

「春風寮」は、2歳から18歳の社会的に養護が必要な子どもたちが入所しています。現在は7割が虐待を理由として入所すると聞き、少しでも地域の大人が寄り添い、支えていくことができる世の中になってほしいと思いました。

上新城町内会 野村 栄



パトロール会報

2月22日(土)の青少年指導員とPTAが合同で行うパトロール情報交換会では、青少年指導員の方々と地域の子どもたちを想い語り合う貴重な機会でした。

あらためて地域と学校のつながりが子どもたちにとって、とても大切なことなんだなと感じました。

中原中学校 PTA会長 横山 健一



パトロール

本年度より玉川地区の一員となり、定期パトロールの他、2回の盆踊り、3回のお祭りのパトロールを行いました。パトロール中は特に大きな問題は感じられませんでしたが、夜の無灯火の自転車運転が散見されました。

防犯という意味では、地域パトロールはとても大切ですので、まだまだ若輩者ですが今後も積極的に参加したいと思います。

中丸子西町会 高橋 鉄治



季節の

昨年の元旦には能登半島で震度7、お盆には神奈川県西部で震度5弱の地震があり、その上、6月から8月にかけて大雨が各地に見られ、防災用品、非常食に関心が出始めた頃、店頭にお米が消えてしまった時がありました。新米が出てきた10月は、5キロ3500円位に高値です。当たり前に食べられたお米が安くなるのは当分難しそうです。

これを機に、お米に代わる主食やメニューで健康的なバランスを考えてみませんか。

小杉町三丁目町会 村上 今日子

令和六年度受賞者

鈴木

ひろみ

神奈川県青少年指導員表彰



おかげ様でたくさんのかたと出会い、多くの経験ができて感謝しております。

神奈川県青少年育成活動推進者表彰



この度は、神奈川県青少年育成活動推進者表彰を頂戴し誠に光栄に思います。

宮前

尚子

川崎市青少年健全育成功労者表彰



仲間に恵まれた賜物だと思っております。ありがとうございます。

川崎市青少年健全育成功労者表彰

堀田 久人



知らぬ間に丸9年。まだずるずると続ける所存です。お付き合いの程。

中原警察署だより

日頃より、青少年指導員をはじめ各町内会、自治会の皆様には、地域住民への犯罪、非行防止に関する助言・指導を行う等の重要な役割を担っていただいており感謝申し上げます。

昨今、匿名・流動型犯罪グループ等による凶悪事件が体感治安を脅かしています。こうした状況の中、中原警察署は発生させないことはもちろんのこと、各種情報、相談等に対し迅速・丁寧に対応して行きます。中原区民の出勤や登下校、買い物や家族団らんといった当たり前の日常生活を守るべく日夜、警察活動を推進していく決意です。

最後になりますが、今後とも区民の皆様方の警察活動へのご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

中原警察署生活安全課長

問合せ：中原警察署生活安全課

電話 (722) 0110

編集後記

昨年、2024年は能登地震、羽田空港の航空機事故と正月早々、今年はどうなるのか？不安な始まりでした。2025年は天候に恵まれ、快晴で過ごし易い正月で良い年に成るのではないかと感じました。徐々にコロナ禍以前の行事が始まり、青少年指導員としてイベント、パトロール等を通して地域の安心、安全に関わっていきたいと改めて考えました。

小杉町一丁目町会 志田 正樹

編集委員

志田	正樹	江川	茂
鈴木	ひろみ	田村	保夫
村上	今日子	高橋	鉄治
堀井	壯晃	高橋	則広
野口	大樹	大竹	美由紀
内藤	隆	鈴木	康之
立木	達	山下	尊思
米虫	功	鎌田	雅子
藤田	恵里香	末永	直
		征矢	敦子